

# 《川根本町における介護予防事業の取り組み》

人口 7,967人  
 65歳以上 3,423人  
 高齢化率 43.0%  
 ※高齢化率は、県下1位

ふれあいいいききサロン登録者数  
 935人(27.3%)

※要介護認定者数  
 561人(16.3%)

情報提供・参加勧奨

ふれあいいいききサロン

町内34地区中、32地区に開設(H13年～)  
 会場:各地区公民館  
 人材:民生委員、ボランティア、保健委員等  
 運営費:一律20,000円+地区毎に会費  
 回数:月1回程度、地区で決定  
 主体:社会福祉協議会

地域包括支援センター(直営1カ所)  
 社会福祉士1名・保健師3人(内1人主任ケアマネ)

※サロンで展開する一次予防事業対象者介護予防事業

- ◎ **元気はつらつ教室**  
 (認知症予防教室+口腔機能向上)  
 全サロンを巡回し、年一回実施。
- ◎ **元気いっぱい教室(転倒予防教室)**  
 全サロンを巡回し、年一回実施。
- ◎ **地区栄養講習会(低栄養予防教室)**  
 サロン25カ所で年一回実施。
- ◎ **介護予防講演会**  
 (各サロンへ介護予防に関する講師の派遣)  
 医師、薬剤師、保健師、精神保健福祉士、  
 社会福祉士等を講師として派遣。  
 サロン参加者に啓発。
- ◎ **介護予防リーダー研修会(サロンボランティア対象)**  
 各サロンで、日頃から介護予防事業に取り組めるよう、  
 運動やお口の体操、認知症予防のためのレクリエー  
 ション等を学ぶ。

連携  
 機  
 関  
 ・  
 関  
 連  
 事  
 業

歯科衛生士  
 歯科医師会

B&G海洋センター  
 (運動指導士3人)  
 教室により運動に  
 興味をもった人が、  
 その後、ジムやプール  
 を利用。

健康づくり食生活推進  
 協議会  
 孫の手くらぶ・栄養士

静岡県薬剤師会  
 静岡県柔道整復師会  
 (N)ハートアサカ-こころ

社会福祉協議会  
 話相手ボランティア  
 認知症サポーター  
 福祉課:長寿介護室

参  
 加

サロン以外の一次予防事業  
 対象者介護予防事業

- ・お口の教室
- ・運動教室
- ・健康づくり友の会
- ・おじさんキッチン
- ・話相手ボランティア養成  
 講座
- ・認知症サポーター養成研修



地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

①市区町村名	川根本町	
②人口（※1）	7,967人	（            ）
③高齢化率（※1） <small>（65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）</small>	65歳以上：43.0% 75歳以上：27.8%	（            ）
① 取組の概要	町内全地区にサロンを立ち上げ、介護予防の拠点とし、町直営の地域包括支援センターとサロンが連携し、継続的介護予防事業を展開している。	
⑤取組の特徴	南北40kmの細長い地域で居住地が点在し、かつ公共交通機関が充実していない本町において、高齢者の介護予防事業を展開する場合には「参加希望者や参加対象者で会場まで来ることが困難な方について、どうやって参加してもらうか。」が課題であった。このため事業開始当初から地区公民館や集会場に職員が出向くことで、住民の顔や暮らし、介護予防の地域ごとの課題が見え、次の事業等に繋がっている。	
⑥開始年度	平成18年度	
⑦取組のこれまでの経緯	サロンの立ち上げ当初の平成13年度から町社会福祉協議会と町保健師（行政）が連携し活動支援を行っており、その支援の一環としてサロンの年間活動計画を作成する際に、活動内容に介護予防事業を盛り込んでいった。 平成19年度には町内全地区にサロンが立ち上がった。 また介護予防活動がサロン事業の主な活動となっている。	
⑧主な利用者と人数	65歳以上の高齢者が対象。 サロン登録者数：935人 平成24年度介護予防事業参加者数延べ2,272人	
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	サロンの実施主体は町社会福祉協議会 介護予防事業は町直営の地域包括支援センター	
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	サロンの講師委託料について地域支援事業補助金を使用 平成24年度予算額：地域支援事業 （介護予防事業：6,919千円 内サロン講師費用予算800千円）	
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	サロンの講師委託料について地域支援事業補助金を使用 ・国：地域支援事業交付金 ・県：地域支援事業費県交付金 平成24年度予算額：地域支援事業 （介護予防事業：6,919千円 内サロン講師費用予算800千円）	
⑫取組の課題	・男性の参加者が少ないこと。 ・サロンへの協力員が少ないため活動が衰退してきているサロンがある。	
⑬今後の取組予定	サロン協力員に高齢者見守りネットワークの協力員に登録してもらい、高齢者の見守り活動を強化していく。	
⑭その他		
⑮担当部署及び連絡先	川根本町福祉課 川根本町地域包括支援センター	電話：0547-56-2224 電話：0547-56-2224





- ※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を( )内に記載してください。
- ※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。
- ※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。

